



## 病棟紹介 ～5階西病棟～



今年度新型コロナウイルス流行により、病棟編成が行われました。これにより5西の結核病床は、結核患者さんではなく、コロナウイルス疑いの方の病室となり、個室は発熱患者さんの受け入れ病室となりました。そのためチームを3チームに変更し、発熱患者さんのケアを行う看護師は専属となり、他の患者さんと関わらずケアを実施しています。

コロナウイルス疑い患者さんの受け入れにあたり防護具の不足や対応マニュアルもないところから出発しましたが、感染認定看護師と共に協力してマニュアルを作成し対応できるようになりました。

また日々コロナウイルス疑い患者さんや発熱患者さんのケアを実施するにあたり、手指消毒・ガウンの着脱を正しく実施するために、毎週水曜日に日勤者でデモンストレーションを行っています。患者さんの安全のために「私達から他の患者さんに伝播させない、さらに自分達も感染しない」と意識して感染予防対策を継続して実施し、9月からは看護師だけではなく、5西専属のリハビリスタッフも加わり、正しい手指消毒を毎週水曜日に実施しています。

全国的にコロナウイルス患者数も増加しており、当院へも患者がいつ入院になるか分からない状況となっています。常に対応できるように正しい感染予防策を身につけ、感染拡大させないことを念頭に取り組みを継続して行きたいと思っております。

## ソーシャルワーカーの業務について

メディカルソーシャルワーカー（MSW）とは、保健医療分野におけるソーシャルワーカーであり、主に病院において「地域や家庭において安全・安心した生活を送る事が出来るよう、社会福祉の立場から、心理的、社会的な問題の解決調整を援助し、社会復帰の促進を図る」専門職です。

### 主な医療ソーシャルワーカーの役割

#### ★医療モデルを生活モデルにする

\* 患者の『家で暮らしたい』希望の実現 \* 医療関係者・患者・家族の意識改革 など

#### ★病院中心から、地域中心へ

\* 今ある、様々な社会資源の最大活用、開拓

\* 在宅療養の維持が可能な自助・共助・公助を踏まえた環境づくり

\* 行政機関等への地域課題に対する提言 など

